

**厚木市子ども育成条例の一部改正の骨子（案）に対する
パブリックコメントの実施結果について**

1 意見募集期間

令和7年11月4日（火曜日）から令和7年12月4日（木曜日）まで

2 意見の件数等

- | | |
|----------------|-----|
| (1) 意見をいただいた人数 | 10人 |
| (2) 意見の件数 | 15件 |
| (3) 案に反映した意見の数 | 0件 |

3 意見と市の考え方

| No. | 意見の概要 | 市の考え方 | 反映したものの |
|----------------|--|---|---------|
| 1 条例改正について | | | |
| 1 | 子どもを、こどもの表記に変えること、とてもいいと思います。 | いただいた御意見に基づき、今後につきましても、こどもまんなか社会の実現に向け、様々な取組を展開してまいります。 | |
| 2 | 厚木市子ども育成条例の一部改正に賛成します。 | | |
| 3 | 法令に関する内容はよく分かりませんが、すべての子どもたちが安心して健康に過ごせる街になって欲しいと思います。 | | |
| 4 | いいと思う。 | | |
| 2 その他こども施策について | | | |
| 5 | 健康で健やかに育てられる様に道徳教育、思い遣る気持ちの育成教育を充実して頂きたいです | 今後もこどもたちの心身の健やかな成長のために、子育て環境の充実に努めてまいります。 | |

| | | | |
|---|--|---|--|
| 6 | <p>第1子から保育料が無償になると嬉しい。子育て中は、おむつ支援がとても有難かった。保育料の3.4万円が無償になるだけでも生活は大きく変わる。</p> | <p>保育所等を利用している兄弟姉妹がいる場合、年齢が上のこどもから順に数え、2人目は半額、3人目以降は無償化されております。</p> <p>なお、年収360万円未満相当の世帯につきましては、第1子から無償化されております。</p> <p>第1子からの保育料無償化につきましては、本市全体の子育て施策や他の助成制度とのバランスを考慮する必要がありますので、国や県の動向を注視しつつ、研究してまいります。</p> | |
| 7 | <p>幼稚園の無償化を検討してください。</p> | <p>幼稚園につきましては、国の法律により、全てのこどもの利用料について、国、県、市が補助することで、25,700円を上限に無償化されておりますが、市内の幼稚園は全て私立の幼稚園であるため、各園の特色・サービスに応じた実費を徴収しております。</p> <p>国においては、上限額の変更等の情報はありませんが、国や県の動向を注視してまいります。</p> | |
| 8 | <p>こどもの遊ぶ屋内施設を増やして欲しい。夏は外で遊べず、公園が増えても遊べない。</p> | <p>屋内施設といたしましては、子育て支援センターや市内38箇所に設置した児童館がございます。</p> <p>子育て支援センターでは、未就学児とその保護者を対象に、こどもを遊ばせながら子育て相談ができる全天候型の子育てサロンを設けており、現在、遊びや体験から学びにつなげる機会を提供できるよう、リニューアルに向けて基本計画の策定を進めております。</p> | |

| | | | |
|----|---|--|--|
| 9 | <p>おむつ支給を3歳まで伸ばしてほしい。</p> | <p>本市では、子育て世帯を応援するため、子どもを養育している世帯に対し、第1子、第2子は最長12か月分、第3子以降は2歳になる誕生月まで、紙おむつ等を自宅へお届けしております。</p> <p>支給期間の延長については、本市全体の子育て施策や他の助成制度とのバランスを考慮する必要がありますので、今後研究してまいります。</p> | |
| 10 | <p>流行しているインフルやコロナ予防接種の助成金はもっと増やしてほしい。</p> | <p>本市では、これまで生後6か月から小学生までのお子さんにインフルエンザ費用の一部を助成していましたが、令和6年度から高校3年生相当までに対象者を拡大しております。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症予防接種の助成は、子どもを対象とはしていません。</p> <p>助成金の増額や対象範囲の拡大については、本市全体の施策や他の助成制度とのバランスを考慮する必要があり、予防接種については、その効果も検証する必要がありますので、今後研究してまいります。</p> | |
| 11 | <p>住宅購入費や家賃の補助金を作ってほしい。</p> | <p>本市では、市外から転入する子育て中の若年世帯又は市内に居住している子育て中の若年世帯が、市内で新たに住宅を取得する場合、住宅取得費用の一部を補助しております。</p> <p>家賃補助についての要望は、所管の部署に情報共有いたします。</p> | |

| | | | |
|----|--|--|--|
| 12 | <p>物価上昇に伴い、こども用品に使えるクーポンみたいなものがほしい。</p> | <p>本市では、子育て家庭が安心して暮らせる環境を整えるため、多岐にわたる市独自の施策を充実させております。</p> <p>今後につきましても、引き続き、関係機関等との連携を図りながら、こども用品に使えるクーポン等の物価高対策については、本市全体の施策や他の助成制度とのバランスを考慮する必要がありますので、研究してまいります。</p> | |
| 13 | <p>中学校の部活を無くさないでほしい。</p> | <p>現在、少子化に伴う生徒数の減少により、部活動の維持が難しい状況となっております。将来にわたって生徒の皆さんが継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保するために、部活動の地域での展開について、地域全体で仕組みを構築していくことが重要と考えております。今後も、地域と連携しながら、部活動の存続や充実を図るための取組を進めてまいります。</p> | |
| 14 | <p>高校受験は公立で第1第2希望と2校選択可能にして、チャレンジも出来るようなシステムを考えてほしい。</p> | <p>高校受験の方法については、毎年、神奈川県教育委員会が決定しております。</p> | |

| | | | |
|----|---|--|--|
| 15 | <p>親が子どもを放置して死亡させた事件の様な事が二度と起こさない様に幼稚園、保育園、小中学校、高校に通っていない若しくは、少ししか通っていない子どもや先生から問題を抱えている子どもを漏れなく毎月把握する事。その最新情報を自治体、警察で毎月共有する事。先生若しくは、然るべき方が該当する問題を抱えた保護者、子どもと直接会って状況を確認し自治体に報告する事。その上でさぼらず、自分事と捉えて子どもの生命を守る事。</p> | <p>本市では、要保護児童等の早期発見及び保護や支援のため、関連部署が連携を図り、情報共有に努めております。</p> | |
|----|---|--|--|

4 お問合せ先

- (1) 担当課名 こども育成課
- (2) 連絡先 046-225-2262

5 結果公開日

令和7年12月26日 公開